

## 《山の幸・道海いきいきプロジェクト》

市町村	大江町	対象地域	道海地区	分野	林業
実施主体名	(道海きのご園) 鈴木 正則	代表者氏名		住所又は主たる事務所 の所在地・連絡先	大江町
実施主体構成	個人				

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	9,800千円（9,530千円）					
	独自の目標項目	原木しいたけ生産量 0.27 t（4,500個） → 9.8 t（245,000個）					
各年次目標	現 状	1年目（H21）	2年目（H22）	3年目（H23）	4年目（H24）	最終年（H25）	
	産出額	270千円	270千円	270千円	2,920千円	7,000千円	9,800千円
	独自の 目標項目	原木しいたけ生産量 0.27 t（4,500個）	生産量0.27 t （4,500個） 30,000 駒（ほだ木 600本）を植菌	生産量0.27 t （4,500個） 70,000 駒（ほだ木 1,400本）を植菌	生産量2.92 t （73,000個） 50,000 駒（ほだ木 1,000本）を植菌	生産量7 t （175,000個） 50,000 駒（ほだ木 1,000本）を植菌	生産量9.8 t （245,000個） 50,000 駒（ほだ木 1,000本）を植菌
プロジェクト 概要	◎実施方針	原木しいたけを中心としたきのこ栽培の拡大を通じて、道海地区の活性化及び山村交流の拠点として活動していく。					
	○産出額の増大	平成20年度現在270千円 → 平成25年度9,800千円（→ 平成28年度16,800千円）					
	○雇用の創出	H25:年間雇用創出効果（増加分）700人日/年（地区住民等を中心に雇用）					
	○創意工夫	森林整備を兼ねたほだ場整備と、地区住民の参加を働きかけ、生きがいをもって取り組むことができる活動にしていく。					
	○実現性	きのこ栽培に適した森林の選定、調査、栽培方法の研究を実施。					
	○地域への波及効果	生産額(量)の増加による地区住民等の雇用も生まれ、出荷場施設を通じた山村交流も図られる。					
	○その他						

事業計画		実施年度（平成21年度）	実施年度（平成22年度）
	事業内容	ほだ場整備等に係る機械の導入、ほだ場整備 （0.35 h a）、しいたけ植菌（30,000駒）、 研修・現地視察	ほだ場整備等に係る機械の導入、ほだ場整備 （0.35 h a）、しいたけ植菌（70,000駒）、現地視察